

平成23年度の各会計予算を審査する予算特別委員会(藤原晶幸委員長、松田昇副委員長・3月9日～11日)および25日の本会議での質疑(Q)と答弁(A)のいくつかを要約して紹介します。

質疑 あれこれ

災害時の食料備蓄と トイレ施設は

Q 災害時の食料であるアルファ米の備蓄量の目標と積算根拠は何か。また、ラップトイレの装備台数はいくらか。

A 3日目から物資が届くと見込んで2日分6食を目処にアルファ米1万3000食を備蓄している。高齢者や障がい者にも使いやすい要介護者用のラップトイレは、大規模避難所への配備を想定し8台を用意している。

地デジ化に向けた諸 対応は

Q 地デジ化に向けて低所得者、生活保護受給世帯、住民税非課税の障がい者世帯に対する対応は何か。

A NHKの受信料が免除されている世帯については、総務省から地デジチューナーが配布されることになり、住民税非課税世帯にも地デジチューナーが配布される。

ナーが配布される。これらの周知については広報等を活用しているほか、高齢者等へは民生児童委員を通して行っている。

全棟調査の今後の予定は

Q 平成23年度完了予定であった家屋全棟調査が25年度まで延長した理由と今後の予定は何か。

A 現在の進捗率は24%ほどである。これは当初の見込みより図面作成や移動、納税者への説明に時間を要したためであり、今後、毎年度2万棟を調査予定にしている。

続く公用車事故のこ れからの対応は

Q 公用車の事故が絶えないが職員の運転に対する心掛けや意識が低いと思われるが新年度に向けた考えは何か。

A 事故を起こした職員については適性検査を実施している。公用車の運

低価格制度導入に係 る実態調査は

Q 最低価格制度の導入は、賃金や待遇面でしっかりと条件で仕事をしってもらうことが狙いだと考えているが、元請け、下請け、孫請けのさまざまな調査はどのように行われているか。また、下請けの実態を把握し改善する必要があると思うがいかがか。



市内各所に備蓄されているアルファ米

A 直接の賃金等の実態調査はしていないが下請けからの見積もりの額が適正に設計に反映されているかどうかなど逐一調査をしている。過度の競争には歯止めが一定程度かかったという状況だと考えているが、必要な際には調査もあると考える。

知的障がい者相談員 の人選内容は

Q 知的障がい者相談員が2人だが、どんな人が相談員なのか。

A 知的障がい者の保護者で知的障がい者の更生自立に成功し他の知的障がい者の相談指導を行うことができる人、もう一人は、知的障がい者に関する特殊教育または知的障がい者福祉事業に携わった人ということで、親として事業に携わってきた2人に依頼している。

大迫診療センターの 診療科目は

Q 大迫診療センターについて、地域では現在の診療科目を維持してほしいと望んでいるが診療科目に変更はないのか。

A 大迫に医師応援している県立中央病院で、循環器医師3人が退職することから手当が一時的につかなくなり、4月から休診との情報を得た。センターでは、内科の医師が継続して診療していくとのこと。市長が知事に直接会って確認したところ、診療科目については変更する考えはまったくないとの意思を示した。

医療系廃棄物処理の 本市の対応は

Q 在宅医療における医療系廃棄物の処理については、市町村によって処理の方法が異なるが、本市においてはどのようなになっているか。

A 針や鋭利なもの、血の着いた脱脂綿などは医療機関等で引き取ってもらうことになるが、透析に使うチューブやバックなど感染性の危険がないものは可燃ごみとして市で収集を行う。

新たな予防接種の項 目と対象者は

Q 新規事業として始める予防接種の内容と対象者について伺う。

A 子宮頸がんの予防接種の対象は中学校1年生から高校1年生まで。ヒブワクチンと小児の肺炎球菌ワクチンは生後2カ月から5歳未満。高齢者の肺炎球菌ワクチンは70歳と80歳の節目。予算は



完成が待たれる都市計画道路下巾・鍋倉線

都市計画道路網の計 画見直しは

Q 都市計画道路網整備計画の見直しはどのように行うのか。

A 平成23年度は、都市計画決定してから20年間、まったく手を掛けていない路線を対象に見直しを行う。対象路線は26路線あり、委員会をつくり検討した上で、見直される

3億3000万円ほどで、無料で実施する。

松くい虫対策事業の 計画内容は

Q 平成23年度の松くい虫対策の計画内容について伺う。

A 平成23年度は22年度と比較し当初予算で900万円ほどの増で、従来

路線の該当地区については、振興センター単位を目処に住民説明会を実施し再度委員会に諮る。都市計画変更については平成24年度を予定している。

花巻駅周辺駐車場の 整備内容は

Q 花巻駅周辺駐車場整備費3580万円の内容について伺う。

A なのはんプラザ東側の砂利の土地を駐車場に整備し、併せて南側も整備することで駅前広場を含めた周辺の現在の駐車台数123台を190台にする計画となっている。

県立中部病院への道 路整備見通しは

Q 山の神藤沢町線の完成後の総工費はいくらか。また、中部病院に直結するまであと10年ほどかかるとのことだが、北上市との協議はどのようになっているのか伺う。

A 総工費は16億8000万円ほどである。北上市に対しては当初から一緒に都市計画決定、事



整備が予定されている花巻駅周辺駐車場

業着手をお願いしてきたが、北上市としては国道4号の4車線化の早期決定を優先しているため、本市との同時決定は難しいとのことであった。今後も引き続き協議していく。

高速釜石自動車道の 区間供用開始は

Q 東北横断自動車道釜石秋田線の工事の見通しはどうか。

A 東和宮守間は平成23

消防団の車両更新に ついて

Q ポンプ車と車載車を大幅に車両更新する年はあるのか。

A 消防団の車両更新の時期は、使用頻度の状況も踏まえて20年の基準年数を伸縮して更新台数に偏りが生じないように計画的に整備している。